2011年　春（第7号）

Happy Happy

～喜びと共に～

霧島記念病院広報誌

ＨＡＬシンポジウム

こんな病気を発見できます！
～ＣＴ検査編～

らぼ通信

～通所リハビリテーション便り～

地域連携室のご案内

クローズアップ（職員紹介）

ご自由にお持ち帰り下さい！！

HALシンポジウム

当院は筑波大学 山海教授の開発されました介護支援ロボットスーツHALを平成20年10月より導入し、患者様のリハビリ治療に取り入れております。

平成22年12月4日～5日の2日間にわたり茨城県つくば市にありますCYBERDYNE社にて
「第一回HALシンポジウム」が開催され、これまでの取り組みをお伝えするためにパネラーとして参加させていただきました。

参加された方々は実際にHALを導入され病院・施設で患者様のために使用している方やこれから導入を検討されている方がほとんどでした。

HALそのものは、障害のため歩く楽しみを失ってしまった方々に歩ける希望を取り戻していただきたい、また介護する側も少しでも負担が少なく介護できるようになるためにとの目的から開発がなされています。

実際に使用している病院・施設様のお話では、

・慢性期疾患などで歩くのが不自由になった方
・難病により歩けなくなってしまった方
・怪我で足が全く動かなくなってしまった方
・脳血管障害(急性期)を呈し半身が不自由になり歩けなくなってしまった方

などへの使用がなされ、どの病院・施設様でも「足を自分の意志で動かすことができた」「歩くことができた」など良い報告が聞かれていました。

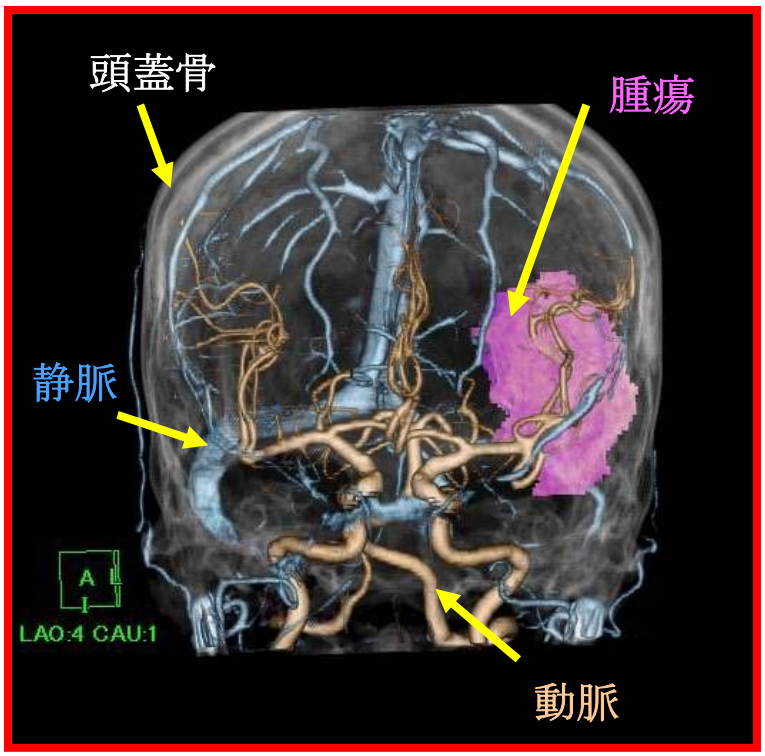
最先端の機器であり化学的根拠も少なく、まだまだ医療として確立していないものではありますが、これからは飛躍的に活躍の場が広がるものと考えております。
当院スタッフ一同は皆様により良い医療を提供できるように日々努力を惜しまず邁進していく所存でございます。

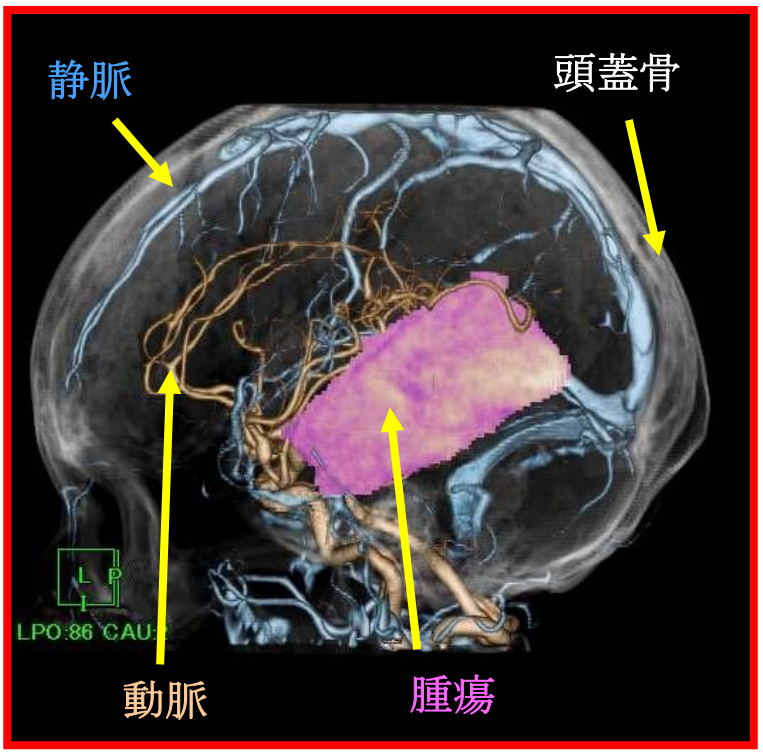
こんな病気を発見できます。
～ＣＴ検査編～

―脳腫瘍の発見―

当院では、ＣＴ検査・ＭＲ検査で脳腫瘍を発見することが出来ます。
必要に応じて、体内に造影剤という薬を入れながらの撮影をする場合があります。
得られた画像をワークステーション（ＡＺＥ社製）を用いて立体的に表示することが可能です。

ＣＴ検査で撮影された画像





３Ｄ（立体）表示することで、病変の位置・形状など確認することが出来ます。

※詳しくは、医師・スタッフにお尋ね下さい。

らぼ通信

院内検査体制が変わります

H23年2月より今まで外部に委託していた検査項目の一部を院内でも実施できるようになります。

肝機能、腎機能等、各臓器の働きに関係する酵素を血液や尿を用いて化学的に分析測定できます。糖尿病・生活習慣病関係の検査も行っています。短時間で多くの検体の検査ができるようになります。

一人一人のデーターに異常がないかを技師がチェックし、精度が高く信頼性のあるデーターを報告しますので、安心して診療を受けていただけると共に、患者様の診察の待ち時間を少しでも短縮できるよう最善を尽くします。

検体検査部門では、血液や尿などの患者様から採取される体液を検査しています。

生化学・免疫検査
血液中に含まれる成分（酵素、蛋白、コレステロール、糖など）を調べ、肝臓・腎臓などの体内の機能の異常が無いかを検査します。

一般検査
尿検査では尿中の成分（糖、蛋白、潜血など）や細胞（赤血球、白血球など）を調べます。

血液・凝固検査
赤血球、白血球、血小板の数や形態に異常が無いかを調べます。また、血液を凝固させたり、溶かしたりする成分の検査もしています。手術前検査、ワーファリン等の服用コントロールに必要な検査です。

院内で行われる検査は、３０分～１時間以内に報告できるように努めています。
院内で行えない検査項目は検査センターへ依頼しており、結果報告は翌日、もしくは特殊な項目に関しては約１週間くらい必要な項目もあります。

検査を受けられる前に注意すること

1. 採血のために、そでをまくり上げたとき、上腕部をしめつけるようなものを避けましょう。
   袖まわりがきついと、採血後、血液が漏れやすくなります。特に冬の時期には、トレーナーなどの重ね着は避けましょう。

2. 採血するだけで、気分が悪くなったり、脳貧血を起こすことがあります。そんな時は、すぐに申し出ましょう。
   血管の周囲にはいろんな神経が並走しています。気分の悪くなった経験のある方、採血の苦手な方はその旨を遠慮なく伝えてください。

3. 前日や当日の運動や食事、飲み物、飲酒、喫煙が検査結果に影響を与える場合があります。必ず、指示に従って下さい。
   ●運動やストレスは、赤血球や白血球を増加させます。正確な測定値を得るために、検査の前日や当日の運動は避け、なるべく安静にしておいてください。睡眠不足にも注意しましょう。
   ●アルコールは、特に肝機能検査などの検査結果に大きく影響しますので、誤判定がでます。せっかく受けた検査が無駄になりますから、なるべく控えてください。
   ●また、特別な指示がなくても、夕食は、午後7時くらいまでに自宅ですませ、それ以降には、果物、コーヒー、紅茶、牛乳、ドリンク剤などは控えて下さい。
   ●夜間の食事は、血糖値やコレステロール値などを上げるため、正確な検査データが出なくなります。もし、規定時間以降に食事をした場合には、検査時にその時間と食べたものを報告してください。検査結果を判断するときの参考になり

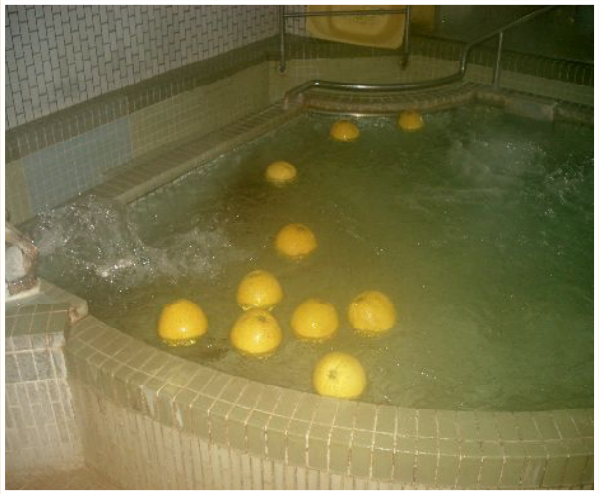
検査について不明な点ございましたらお気軽にお尋ねください

～通所リハビリテーション便り～

ぼんたん湯

日本では、古来より冬至に柚子の湯に入浴する習慣があります。
それにちなみ、通所リハビリテーションでも鹿児島の特産品でもあるぼんたん湯を用意いたしました。
ぼんたんにも柚子と同じ効果があります。
利用者様より「柚子湯なん久しぶり」「懐かしい」「いい匂いがする」などの声をいただき大好評でした。
来年もぼんたん湯をお楽しみにしていてください。

柚子湯について
血液の流れを良くする血行促進効果が高く、ひび・あかぎれを治し風邪の予防になると伝承されています。また、冷え性や神経痛、腰痛などを和らげる効果もあります。果皮に含まれるクエン酸やビタミンCにより美肌効果もあります。
みなさん是非お試しください。寒い冬を柚子湯で暖かくのりきりましょう。



地域医療連携室のご案内

一階の正面玄関横に地域医療連携室（相談室）があります。

地域医療連携室とは？

〈入院・退院相談〉
他の医療機関からの転院の相談窓口。個別の入院相談。

〈入院生活に関すること〉
医療費について。自宅に帰った時に心配なこと。（在宅事情など）

〈退院時の調整〉
治療が済み、退院可能と言われたが、家に帰るには不安がある。
施設を探したい・次の病院を探したいなどの各機関との調整。

〈福祉サービスや地域の会社資源のご案内〉
介護保険って？障害者手帳って？この辺にはどんな施設や病院があるの？こんな時はどこに手続きに行けばいいの？

などなど、入院～退院～在宅生活まで様々な相談に看護師と医療ソーシャルワーカーが応じます。
医療費や介護の相談はもちろんのこと、ちょっと聞いて欲しいの・・・・・。誰かに話したかった・・・・・。など日常生活の些細な思いや、どこに尋ねたらいいのだろう？？と迷った時は、気軽に声をかけて下さい。
職員の皆さんから患者様・ご家族の方・地域の皆様まで、みなさんのよろず相談窓口としていつでもご利用下さい。共に問題解決に向けて取り組みたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

地域医療連携室　宮内・岡山

クローズアップ（職員紹介）

放射線科医　前田　茂　先生

水曜日の午後、外来でCT・MRの読影を担当しております。当院に勤務するようになってまだ2年足らずですが、この間の病院の変わりようには目を見張るものがあります。CTの機種更新、MRや血管造影装置、PACS、電子カルテの導入など、院内の診療環境は大病院に匹敵するような充実ぶりを見せ、医師の自宅には電子カルテの端末も設置され、自宅にいながら患者情報を把握できる状態になっています。さらには携帯でもCTやMRの画像も参照可能となっておりますので、自宅でも、遠方に出張中やゴルフのプレー中でも脳卒中のコンサルトを受けたりすることも可能です。あらゆることに対応できるような環境は整いましたが、あまりにも短期間のため、私も含めまだ完全にこれらの機器やシステムを有効に活用するところまでは至っていないのが実情でしょう。脳卒中や外傷などをはじめとして、霧島地区での救急疾患の受け入れ病院として大きな期待をされている一方、医師をはじめ対応する職員数は限られています。これらの最新機器やシステムを充分に活用して、数少ない人的資源を有効に、また時間的にもロスの無い効率の良い診療を実現することが今後しばらくの課題かと思っています。効率が良くなると時間にゆとりも出てきます。院内ではいろいろな休暇を設定してもらっていますので、職員の皆さんが休暇もフルに活用できるような環境に早くなるように私も微力ながらお手伝いできればと思っています。

１０月に産休から仕事復帰し、３ヶ月が経ちました。
初めての育児と仕事の両立が出来るか最初不安でしたが、
皆さんの温かいサポートのおかげで頑張れています。
今後も一生懸命頑張っていきます。

看護師　吉留　未苗

１０月に復帰して早３ヶ月が経ちました。
１年の間に病院の体制も色々かわり初めての育児との両立はなかなか大変で皆さんに迷惑をかけてばかりですが、スタッフ家族の協力もあって頑張ってます。
出産の為、４月には又１年間の休業に入りますがそれまで一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

看護師　外園　和美

入職して２ヶ月が過ぎようとしています。
尊敬できるスタッフに囲まれ、毎日楽しく仕事をさせてもらってます。慣れない環境で失敗もあると思いますが少しでも力になれるよう努力して頑張っていこうと思います。

看護師　丸山　卓

昨年の４月から勤務させて頂いています。
もうすぐ１年経ちますが、まだ分からないことや至らない点があり、ご迷惑をかけていると思います。
挨拶や笑顔を心がけ頑張りたいと思います。

理学療法士　大塚　香菜恵

４月から入社して、もうすぐ１年が経とうとしています。
皆さんにはたくさんのご迷惑をおかけしていると思いますが「いつも笑顔で」をモットーに一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。

作業療法士　安田　真美

医療法人　健康会

霧島記念病院

診療科目
脳神経外科・内科・リハビリテーション科・頭頸部外科
病床数　　１６８床
〒８９９－４３２２
鹿児島県霧島市国分福島１－５－１９
ＴＥＬ．０９９５－４７－３１００
ＴＥＬ．０９９５－４７－３３１９
http://kirishima-memorial.jp/

パソコン診療予約
http://ssl.doctorqube.com/kirishima/

自動応答電話による診療予約
TEL．０９９５-４８-９９３３

携帯電話診療予約
携帯電話からの診療予約はこちら

交通案内

九州自動車道　溝辺空港インターより車で	２０分
東九州自動車道　隼人東インターより車で	５分
ＪＲ国分駅より車で	１０分
ＪＲ隼人駅より車で	１０分

編集後記

明けましておめでとうございます。新しい年がやって参りました！！お正月はいかがお過ごしになられましたか？今年も切磋琢磨させていただき頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。昨年以上に皆様へ様々な情報をお伝え出来ればと思っております。今回で第７回目の広報誌発行となりました。皆様是非ご覧下さい！！
ご意見・ご要望等随時受け付けておりますのでよろしくお願い致します。

霧島記念病院　広報委員　地主園　義隆